

2023年2月24日

報道各位

## SUPER FORMULA NEXT50 第8回カーボンニュートラル開発テスト実施報告

株式会社日本レースプロモーション(以下 JRP)は、2月23日(木)・24日(金)の2日間、栃木県モビリティリゾートもてぎにおいて、通算8回目となるカーボンニュートラル開発テストを行いました。

<今回から開発ドライバーを務める笹原右京>



今回のテストは、昨年11月に行ったウェット路面テストでの積み残し課題を最終的にチェックするため、特にウェット路面でのタイヤテストをメインとして、各日1時間ずつ、合計2時間で行われました。また、今季より新たに導入される「SF23」の翼端板に取り付けられたLEDライトの点灯、点滅、方向指示など、新たな動作機能テストもあわせて行われました。

既報の通り、昨年1年間赤寅の開発ドライバーを務めた石浦宏明が docomo business ROOKIE の監督に就任したため、石浦が変わって赤寅の開発ドライバーを担当したのは笹原右京。笹原は昨シーズン年間2勝を上げ、12月に行われたオフシーズンテストでは所属チームを離れ、新たに VANETLIN TEAM TOM'S より参加。今季は TOYOTA GAZOO Racing のメンバーとして、SUPER GT GT500 クラスの

レギュラーシートを獲得しています。



テスト初日は、White Tiger SF23 CN(通称：白寅)と Red Tiger SF23 CN(通称：赤寅)がそれぞれ異なるケーシング(タイヤの構造部分)を使った比較テスト、再生可能原料を使用したタイヤのフィーリング確認を行いました。初日はこの時期としては日差しが暖かく、やや路面温度も高めなこと、また路面の水の乾きが早かったこともあり、正確なウェット評価が実施できなかったため、2日目も同じタイヤを使用したロングランテストを実施いたしました。



いよいよ来週末の3月4日(土)・5日(日)に迫った鈴鹿ファン感謝デーでの「SF23」シェイクダウン走行や、それに続けて3月6日(月)・7日(月)の2日間行われる第1回公式合同テストに向けて最後の開発テストとなった今回。これまで全8回のテストで様々な得られたデータや知見は、来週からの走行に向け参戦各チームに共有されることになります。

日本レースプロモーションは今季も引き続き、カーボンニュートラルの実現に向けて、CN 開発テストを続けてまいります。

### 開発ドライバー 塚越広大のコメント



「昨年春からほぼ1年かけて今回で8回目のテストでしたが、開発テストですので時間はどれだけあっても足りないですね。あっという間の1年でした。「NEXT 50」のいろんな取り組みの中でたくさんのテストメニューをこなしてきましたが、その中で出来得る限りのフィードバックをさせていただきました。いよいよそれが形になるシーズンの開幕も近くなりましたが、私としても「SF23」で展開される今シーズンがものすごく楽しみです。マシンのエアロやタイヤも新しくなるので、ドライブする選手たちのコメントもとても気になります。オーバーテイクやバトルをたくさん生む、というところかなり重点を置いたテストを行ってきましたので、昨年よりも接近戦やドライバーの駆け引きなどがたくさん展開されると嬉しいですね・・今からワクワクしています。」

「昨年春からほぼ1年かけて今回で8回目のテストでしたが、開発テストですので時間はどれだけあっても足りないですね。あっという間の1年でした。「NEXT 50」のいろんな取り組みの中でたくさんのテストメニューをこなしてきましたが、その中で出来得る限りのフィードバックをさせていただきました。いよいよそれが形になるシーズンの開幕も近くなりましたが、私としても「SF23」で展開される今シーズンがものすごく楽しみです。マシンのエアロやタイヤも新しくなるので、ドライブする選手たちのコメントもとても気になります。オーバーテイクやバトルをたくさん生む、というところかなり重点を置いたテストを行ってきましたので、昨年よりも接近戦やドライバーの駆け引きなどがたくさん展開されると嬉しいですね・・今からワクワクしています。」

### 開発ドライバー 笹原右京のコメント



「今回から開発ドライバーを担当することになりましたが、まずはこのような機会を自分に提供いただいた方々へ感謝したいです。とてもありがたいと思っています。「SF23」をドライブするのが初めてですし、いきなりのウェット路面テストでした。スーパーフォーミュラのレースでもウェットのレースの経験がそれほどありませんでしたが、そんな条件の中でも「SF23」が、こんな特性なのかな・・というフィーリングは掴めました。」

あと、やはりフォーミュラは楽しいですね！ドライバーにとって乗っていて楽しいと言うのはとても重要な要素ですし、やっぱり乗っている自分たちが楽しくないとお客様にも共感いただけないと思うので、「楽しいな、格好いいな」と思っただけいたら嬉しいですね。そのために自分が協力できることがあれば是非これからも取り組んでいきたいと思っています。」

## テクニカルアドバイザー 永井洋治のコメント



「いよいよ来週から鈴鹿ファン感や、合同テストが始まりますよね。新型車両が投入できたことが、まずは一番に嬉しいです。開発コンセプト通り、ドライバーの腕が十分発揮できるマシンになっていると思いますので、期待が大きいです。

カーボンニュートラルに関しては、燃料など継続的な課題もありますが、ボディの素材やタイヤなど随所に取り入れられていますので、プロジェクト全体から見ると大きく前進しています。ファンの皆様、お客様には是非サーキットに来てい

ただいて、ご自身の目で「SF23」でのドライバーズバトルを見ていただきたいと思います。」

### 本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

(株)日本レースプロモーション

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-25 平安堂ビル 3F

Tel.03-3237-0131 Fax.03-3237-0135

広報事務局：上坂

Email: [media@superformula.net](mailto:media@superformula.net)

SUPER FORMULA オフィシャルサイト

<https://superformula.net/sf2/>